第57回
桜島火山爆発総合防災訓練
（住民避難訓練）
実施要領

「～大規模噴火に備えた認定こども園や
畜産農家を含めた実践的な住民避難訓練～」

開催日時　令和８年１１月２１日（土）
午前８時３０分から正午まで

開催場所　桜島全域、鹿児島市桜島支所、南栄リース桜島アリーナ

鹿児島市

目　　次

ページ

Ⅰ　桜島火山爆発総合防災訓練（住民避難訓練）実施概要‥‥‥‥‥‥１

Ⅱ　訓練基本想定‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥２ ～ ３

Ⅲ　訓練参加機関及び団体による訓練種目・訓練内容‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥４ ～ ５

Ⅳ　訓練種目別実施細目‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥６ ～ ８

Ⅰ　桜島火山爆発総合防災訓練（住民避難訓練）実施概要

１　目　的

本市地域防災計画「火山災害対策編」等に基づき、町内会と消防団等が連携した住民主体の避難訓練や、避難促進施設の避難確保計画に基づく避難訓練により、自助・共助による避難意識の向上を図るとともに、桜島火山防災連絡会（事務局：県危機管理防災課）の開催を含む防災関係機関相互の緊密な連携により、各種の災害応急対策能力の向上を図る。

２　訓練実施日時　令和８年１１月２１日（土）　午前８時３０分から正午まで

※警報等の発表や大規模な災害の発生に伴い、その対策を要するときなどは本訓練を中止することがあります。（中止の場合は、当日午前７時に防災行政無線及びＬＩＮＥでお知らせします。）

３　訓練実施場所　鹿児島市　主会場：桜島全域、鹿児島市桜島支所、南栄リース桜島アリーナ

４　テーマ

～大規模噴火に備えた認定こども園や畜産農家を含めた実践的な住民避難訓練～

５　訓練参加機関及び団体（順不同）

(1)	鹿児島海上保安部	(31)	鹿児島市船舶局
(2)	陸上自衛隊第１２普通科連隊	(32)	鹿児島市桜島地域公民館連絡会
(3)	海上自衛隊鹿屋基地第１航空群	(33)	鹿児島市東桜島地区町内会
(4)	海上自衛隊佐世保地方総監部	(34)	桜島港フェリーターミナル（避難促進施設）
(5)	海上自衛隊鹿児島音響測定所	(35)	国民宿舎レインボー桜島（避難促進施設）
(6)	大隅河川国道事務所	(36)	桜島シーサイドホテル（避難促進施設）
(7)	鹿児島地方気象台	(37)	有村溶岩展望所（避難促進施設）
(8)	鹿児島県危機管理防災局	(38)	湯之平展望所（避難促進施設）
(9)	鹿児島県鹿児島地域振興局	(39)	桜島海づり公園（避難促進施設）
(10)	鹿児島県防災航空センター	(40)	桜島ビジターセンター（避難促進施設）
(11)	鹿児島県警察本部	(41)	改新交流センター（避難促進施設）
(12)	鹿児島中央警察署	(42)	南栄リース桜島アリーナ（避難促進施設）
(13)	鹿屋警察署	(43)	道の駅「桜島」火の島めぐみ館（避難促進施設）
(14)	九州管区警察局鹿児島県情報通信部	(44)	旅の駅桜島　桜島物産館（避難促進施設）
(15)	垂水市	(45)	さくらじま白浜温泉センター（避難促進施設）
(16)	京都大学防災研究所附属火山防災研究センター	(46)	桜島国際火山砂防センター（避難促進施設）
(17)	鹿児島大学	(47)	わくわくキッズ倶楽部桜島（避難促進施設）
(18)	鹿児島医療技術専門学校	(48)	桜島こども園（避難促進施設）
(19)	日本赤十字社鹿児島県支部	(49)	桜島学園（避難促進施設）
(20)	鹿児島国際航空㈱	(50)	桜島苑（避難促進施設）
(21)	桜島地域建設防災対策協議会	(51)	オアシスケアウェルネスセンター桜島（避難促進施設）
(22)	隊友会鹿児島地区協議会	(52)	オアシスケアウェルネスセンター東桜島（避難促進施設）
(23)	鹿児島県警備業協会	(53)	グループホームさくらじま（避難促進施設）
(24)	花バス観光㈱	(54)	桜島学校（避難促進施設）
(25)	日本ドローンレスキュー災害支援協会	(55)	桜島病院（避難促進施設）
(26)	鹿児島市		
(27)	鹿児島市消防局		
(28)	鹿児島市消防団		
(29)	鹿児島市立病院		
(30)	鹿児島市交通局		

Ⅱ　訓練基本想定（案）

１週間前

桜島の北東部及び南西部での火山性地震及び地殻変動は増加傾向を示し、鹿児島地方気象台から火山に関する情報が発表された。同日県は、「第１回桜島火山防災連絡会」を開催、今後の火山状況及び被害範囲の予測について情報共有を行い、今後の対策等について確認した。

１１月２０日（金）（午後３時００分）噴火警戒レベル４　警戒範囲３ｋｍ

２０日午前９時００分頃から、地殻変動がみられ、桜島島内を震源とする火山性地震も増加傾向にあり、南岳山頂火口及び昭和火口から噴火が断続的に発生していることから、気象台は、午前９時３０分に臨時の解説情報を発表した。それに伴い、県は「第２回桜島火山防災連絡会」を開催し、今後の対応等について関係機関と共有を図った。

その後、顕著な地殻変動を観測したことから、気象台は、２０日午後３時００分に噴火警報（噴火警戒レベル４　警戒範囲３ｋｍ）を発表し、火山の状況に関する解説情報を発表した。

鹿児島市は同時刻に災害対策本部及び現地災害対策本部を設置し、火口から３ｋｍ圏内の有村町、古里町の一部及び黒神町塩屋ヶ元地区に高齢者等避難を午後３時１０分に発令した。

その後、さらなる活発化を示す火山活動が観測され、大規模な噴火の兆候がみられるとの気象台及び京都大学からの助言を受け、同日午後９時００分、県は「第３回桜島火山防災連絡会」を開催、今後の火山状況、被害範囲の予測、降灰予報について情報共有を行い、今後の対策等について確認した。また、鹿児島市、垂水市は県に対して自衛隊への災害派遣を行う旨県へ伝達した。

１１月２１日（土）（午前９時２０分）噴火警戒レベル４　警戒範囲７ｋｍ

２１日午前５時頃から島内の傾斜計で、顕著な地殻変動が継続し、火山性地震も再び急増。さらに、午前９時１０分までの１２時間で、桜島付近を震源とするマグニチュード２以上の地震が１０回以上観測された。このため、気象台は、午前９時２０分に噴火警報（警戒レベル４　警戒範囲７ｋｍ（桜島全島及び垂水市の一部））を発表。

市は午前９時３０分桜島全島に高齢者等避難を発令した。

想定１【桜島白浜町から西側及び東桜島町から西側】
市災害対策本部は、バスと桜島フェリー（救難船舶）によるバス乗車
フェリー避難を決定した。

想定２【高免町から東側】
市災害対策本部は、バスによるバス乗車陸路避難を決定した。

１１月２１日（土）（午前１０時２０分）噴火警戒レベル５　警戒範囲７ｋｍ

山体膨張を示す極めて急激な地殻変動が観測され、火山性地震は更に増加する中、午前１０時００分に桜島付近を震源とするマグニチュード５．０の地震が発生した。

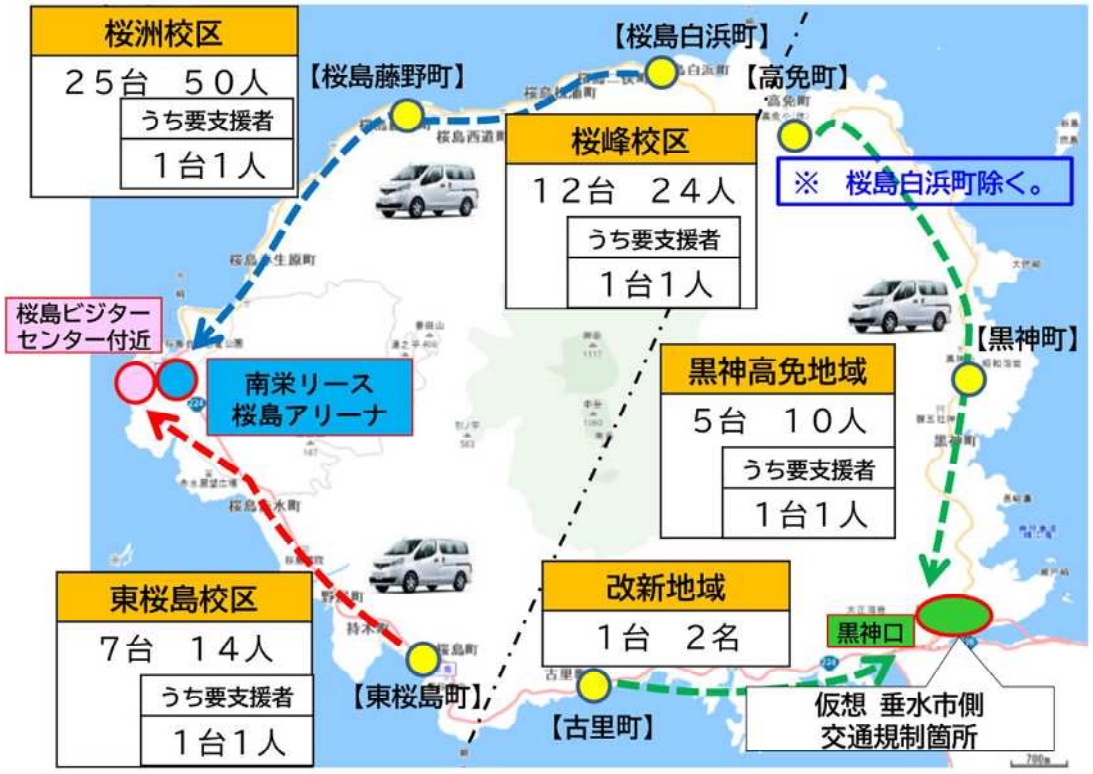
気象台は、午前１０時２０分に噴火警報（警戒レベル５　警戒範囲７ｋｍ（桜島全島及び垂水市の一部））を発表。

市は午前１０時３０分桜島全島に避難指示を発令した。

※　２１日午後１０時頃に山腹から白い噴気が発生。午後１１時０５分頃に西側山腹から噴火。その後、午後１１時１５分頃に東側山腹からも噴火。
２２日午前２時過ぎに爆発音を伴う激しい噴火が始まった。
午前７時頃に、鹿児島湾を震源とするＭ７．１の地震（震度６強）が発生。

訓練イメージ図

マイカー避難



バス避難



Ⅲ　訓練参加機関及び団体による訓練種目・訓練内容

区分	訓練種目		訓練内容	実施機関	訓練場所
情報収集	1	情報収集訓練	噴火警戒レベル４～５の各段階での現地災害対策本部における情報収集を実施する。	全参加機関	桜島島内
災対本部	2	災害対策本部設置訓練	鹿児島市は災害対策本部を設置する。	鹿児島市	市役所東別館 災害対策室
	3	桜島火山防災連絡会設置訓練	鹿児島県は桜島火山防災連絡会の設置を行う。	鹿児島県 連絡会参加機関	桜島支所
	4	広報対応訓練	住民の避難情報発令等について、市災害対策本部が広報対応を行う。	鹿児島市（広報課）	勤務場所等
	5	集結訓練	桜島地区における活動拠点までの集結訓練を行う。	鹿児島市消防局 鹿児島市消防団	桜島島内
現地災害対策本部	6	現地災害対策本部設置･運営訓練	桜島支所に桜島支所長を本部長とする現地災害対策本部を設置する。	鹿児島市 鹿児島市消防局	桜島支所
	7	現地活動調整所設置･運営訓練	鹿児島市消防局、陸上自衛隊、海上自衛隊、鹿児島海上保安部、鹿児島県警察、鹿児島県防災航空センターをはじめとする関係機関の活動調整のため現地活動調整所を現地災害対策本部同フロア内に設置し、情報共有及び調整を行い、現地災害対策本部に報告する。	鹿児島市消防局 鹿児島県警察 陸上自衛隊 海上自衛隊 鹿児島海上保安部 鹿児島県防災航空センター	桜島支所
	8	リエゾン派遣	現地災害対策本部へリエゾンを派遣し、情報収集・伝達訓練を実施。	鹿児島県	桜島支所
	9	情報収集訓練	オフロードバイクで情報収集を実施する。	鹿児島県警察	桜島島内
住民避難	10	サイレン一斉吹鳴 【避難情報等】	避難情報に伴うサイレン吹鳴を行う。	鹿児島市	桜島島内
	11	住民避難に関する連絡・調整	各地域において、町内会・民生委員・消防団がタイムラインに基づき、要支援者等の避難について調整を行う。（３者調整会議）	町内会（自主防災組織） 民生委員 鹿児島市消防団 住民	桜島島内
	12	住民避難訓練	地域住民は避難訓練を実施する。 対象地域において、消防団等は避難誘導、残留者の確認等を実施する。 （※避難完了板の活用）	鹿児島市 鹿児島市消防局・交通局 鹿児島市消防団 鹿児島県警察 陸上自衛隊 住民ほか	桜島島内
	13	避難者救護訓練	避難住民の救護・体調管理のため桜島公民館に救護所を設置する。(想定)	鹿児島市	桜島公民館
	14	ペット同行避難対応訓練	ペット同行避難者への対応として、避難所にペット区画場所を設定する。	鹿児島市（生活衛生課） 住民	南栄リース 桜島アリーナ

区分	訓練種目		訓練内容	実施機関	訓練場所
防災関係機関	15	避難促進施設避難訓練・情報伝達訓練	桜島島内の集客施設等の避難促進施設の避難訓練・情報伝達訓練を実施する。	避難促進施設（要配慮者利用施設等） ・桜島こども園 ・レインボー桜島 鹿児島市	桜島島内 災害対策室
	16	避難住民の輸送	各地区から避難場所への輸送訓練	鹿児島市交通局	桜島島内
	17	残留者捜索・救出訓練	陸上から消防・警察・陸上自衛隊、海上から鹿児島海上保安部・海上自衛隊・警察による残留者捜索・救出活動を実施する。	鹿児島市消防局 鹿児島市消防団 鹿児島県警察 陸上自衛隊 海上自衛隊 鹿児島海上保安部	桜島島内
	18	残留者救出訓練	陸自軽装甲機動車による湯之平展望所における残留者の救出を行い、救護所（桜島公民館）まで搬送する。	陸上自衛隊	湯之平展望所
	19	警察車両による避難広報訓練	パトカー及び白バイにより避難対象地域に対する避難広報を実施	鹿児島県警察	桜島島内 桜島地区周辺沿岸部
	20	傷病者等救出・搬送訓練	桜島火の島めぐみ館で発生した傷病者を消防車両により救急搬送、救護所（桜島公民館）まで搬送する。 桜島国際火山砂防センターで発生した傷病者を消防車両及び県消防防災ヘリにより救急搬送する。	鹿児島市消防局 鹿児島県防災航空センター	火の島めぐみ館 桜島国際火山砂防センター 野尻ヘリポート
	21	避難車両誘導訓練	桜島全島に避難情報が発令されたことを受け、警察は鹿児島県、鹿児島市と連携し、島内住民の円滑な避難のため、避難車両の誘導及び交通規制を実施する。	鹿児島県 鹿児島市 鹿児島県警察	桜島島内
	22	映像伝送訓練	県警察災害警備本部、現地活動調整所への映像伝送を実施	鹿児島県警察	県警本部 桜島支所
	23	ドローンによる捜索支援ならびに大型物流ドローン展示	ドローンを活用し、島内危険地域での残留者等の捜索支援を行う。あわせて、災害支援物資輸送用の大型物流ドローンの展示を行う。	日本ドローンレスキュー災害支援協会 鹿児島市消防局	桜島島内
	24	道路情報板表示訓練 交通規制訓練	桜島全島に避難準備が発令されたことを受け、道路情報板により、道路利用者へ情報提供を実施する。また、警戒レベル・範囲に応じた交通規制（準備まで）を実施する。	大隅河川国道事務所	桜島島内 垂水市内
	25	航空運用調整訓練	航空運用調整班において、飛来する関係各機関の航空機等の飛行進行調整を実施する。	鹿児島県防災航空センター 鹿児島国際航空株式会社 日本ドローンレスキュー災害支援協会	桜島支所
	26	LINEを活用した関係機関等の情報共有	LINEのOpenChat（オープンチャット）機能を活用して関係機関の情報共有を図る。	全参加機関	桜島島内
	27	海面監視訓練	高所監視カメラ及び消防車による高台からの沿岸部の海面監視を行う。	鹿児島市消防局	桜島島内
	28	給食支援訓練	桜島住民の避難に伴い、炊き出しを実施する。	陸上自衛隊	南栄リース 桜島アリーナ
	29	家畜避難行動	島内畜産農家と家畜輸送事業者（桜島大規模噴火時等における家畜輸送協力に関する覚書業者）による受け渡し現場での家畜避難行動を実施	鹿児島市 島内畜産農家 家畜輸送事業者	持木バス停近く広場

※上記の他、訓練全般の運営について、鹿児島大学、鹿児島医療技術専門学校、学生消防団、隊友会鹿児島地区協議会及び鹿児島県警備業協会からの支援を受けている。

Ⅳ　訓練種目別実施細目

番号	訓練種目	時間	想定又は状況	行動の概要	実施機関及び協力機関 機　　関　　名	使用資機材等
1	情報収集訓練	8：30 ～ 12：00	訓練想定に準じる。	噴火警戒レベル４～５の各段階での現地災害対策本部における情報収集の実施	全参加機関	
2	災害対策本部設置訓練	（想定） 11/20 15：00	気象台の噴火警報（レベル４）の発表に伴い、 鹿児島市災害対策本部を設置した。	鹿児島市災害対策本部を設置し、Teamsを活用し 現地災害対策本部及び船舶対策部、交通対策部、医療対策部と 常時接続を行い、避難状況等の情報共有を行う。	鹿児島市	
3	桜島火山防災連絡会設置訓練	（想定） 11/20 21：00	火山活動の活発化を示す顕著な地殻変動の観測等を受け、 鹿児島県は桜島火山防災連絡会を開催。	鹿児島県は桜島火山防災連絡会を設置する。	鹿児島県 連絡会参加機関	
4	広報対応訓練	8：00 ～ 12：00	避難情報発令の広報訓練	①ＨＰでの情報発信訓練 発令情報をＨＰに表示する。（訓練表示） ②ＳＮＳでの情報発信訓練 発令情報をＳＮＳで発信する。 ※模擬訓練(文章作成のみ) ③報道機関への放送要請訓練 FAXによる放送要請を行う	鹿児島市（広報課）	ＨＰ等
5	集結訓練	7：00 ～ 8：45	桜島地区における活動拠点までの集結訓練を行う。	桜島地区における活動拠点までの集結訓練を行う。	鹿児島市消防局 鹿児島市消防団	消防車両 消防団車両
6	現地災害対策本部 設置･運営訓練	8：30 ～ 12：00	現地災害対策本部を桜島支所に設置した。	町内会単位の避難情報の集約 避難用バスの運行調整 その他避難情報の集約 避難時のトラブル等への対応	鹿児島市 鹿児島市消防局	
7	現地活動調整所 設置･運営訓練	8：30 ～ 12：00	鹿児島市消防局、陸上自衛隊、海上自衛隊、鹿児島海上保安部、 鹿児島県警察、鹿児島県防災航空センターの各機関は、 活動調整のため現地活動調整所を現地災害対策本部に設置した。	鹿児島市消防局、陸上自衛隊、海上自衛隊、 鹿児島海上保安部、鹿児島県警察、鹿児島県防災航空センター などの各機関は、現地災害対策本部に現地活動調整所を設置。 各機関は現地活動調整所に連絡調整員等を派遣し、情報の共 有化を図るとともに活動に係る調整を行う。	鹿児島市消防局 鹿児島県警察 陸上自衛隊 海上自衛隊 鹿児島海上保安部 鹿児島県防災航空センター	
8	リエゾン派遣	8：30 ～ 12：00	現地災害対策本部へリエゾンを派遣し、情報収集・伝達訓練を 実施	リエゾンの派遣	鹿児島県	
9	情報収集訓練	9：00 ～ 10：00	噴火警戒レベル４引上げ事前連絡により先行情報班を 桜島に搬送	オフロードバイクにより、桜島島内の避難状況等の情報収集 を実施	鹿児島県警察	オフロードバイク×２
10	サイレン一斉吹鳴 【避難情報等】	9：30 ～ 10：30	11月21日、桜島の住民に対し9時30分に高齢者等避難、 10時30分に避難指示が発令された。	市災害対策本部は、防災行政無線において高齢者等避難及び 避難指示の一斉放送を行う。	鹿児島市	

番号	訓練種目	時間	想定又は状況	行動 桜島白浜町から西側及び東桜島町から西側	の概要 高免町から東側	実施機関及び協力機関 機関名	使用資機材等
11	住民避難に関する連絡・調整	8：30 ～ 9：30		町内会、民生委員、消防団は要支援者等の避難支援に関する調整を行う。 （３者調整会議）	同左	町内会（自主防災組織） 民生委員 鹿児島市消防団	
12－1	自助・共助による住民避難訓練	9：30 ～	1【高齢者等避難の発令】 鹿児島市災害対策本部は桜島地域に高齢者等避難を発令 高齢者等の住民は早めの避難を開始し、市街地の避難所に向かった。 また、避難指示が発令された際の住民輸送の方法を決定した。 〔桜島白浜町から西側及び東桜島町から西側〕 ⇒ バス乗車フェリー避難 〔高免町から東側〕 ⇒ バス乗車陸路避難 2【避難用バス・船舶の派遣要請等】 ①鹿児島市災害対策本部は、船舶局に対し防災機関の優先搬送及び救難船舶として活動するよう指示した。 ②鹿児島市災害対策本部は、避難用バスの派遣を交通局に指示した。	1【高齢者等避難の発令】 町内会長等、民生委員、消防団は、タイムラインに基づき、共助による要支援者の避難行動を開始する。 高齢者等は、マイカーにて自主避難を開始する。 ※避難時は「避難完了板」を掲示 2【避難用バス・船舶の派遣要請等】 ①船舶局は、防災機関及び住民搬送のための対応を行う。 （鹿児島港⇒桜島港） ②交通局は、住民搬送のための避難用バスを横山市営バス駐車場へ向かわせる。 現地災害対策本部はバス毎に添乗員を配備し、各出発地点に向かわせる。	1【高齢者等避難の発令】 同左 2【避難用バスの派遣要請等】 同左	鹿児島市 鹿児島市消防局 鹿児島市消防団 鹿児島市船舶局 鹿児島市交通局 鹿児島県警察 桜島地区住民 東桜島地区住民 鹿児島県 鹿児島市 鹿児島市交通局 鹿児島市船舶局	防災行政無線 一般加入電話 消防車両 消防団車両 警察車両 避難用バス 車イス 担架 携帯用拡声器 無線機 バス 桜島フェリー
12－2	避難用バスによる住民避難訓練	10：30 ～ 11：15	3【避難指示の発令】 鹿児島市災害対策本部は桜島地域の住民に対し、避難指示を発令した。 鹿児島市災害対策本部から指示を受けた避難用バスは、各バス停に避難している住民等を乗せ、桜島白浜町から西側及び東桜島町から西側は桜島港からフェリーで、高免町から東側は黒神口から陸路でそれぞれ島外の避難所へ向かった。 （フェリー避難は想定）	3【避難指示の発令】 災害対策本部からの無線放送を受け、住民は直ちに最寄りのバス停に移動、避難用バスに乗車し、桜島港からフェリーで鹿児島市街地側の避難所へ避難する。 ※避難時は「避難完了板」を掲示 （市街地側への避難は想定） 避難用バスは、各出発点から南栄リース桜島グラウンドまで各バス停の避難者を輸送する。 消防団員は消防車で地域内を巡回し、住民に対して避難の広報を実施するとともに残留者がいないことを確認する。 警察部隊はパトカー及び白バイで避難指示等を住民に広報する。	3【避難指示の発令】 災害対策本部からの無線放送を受け、住民は直ちに最寄りのバス停に移動し、避難用バスに乗車し、黒神口から陸路で鹿児島市街地側の避難所に避難する。 （市街地側への避難は想定） 同左		
12－3	【避難状況の確認・報告】	9：30 ～ 11：15	4【避難状況確認・報告】 消防及び各地区の町内会長等は、避難行動要支援者や住民等の避難状況について報告した。	4【避難状況確認・報告】 ①消防・消防団の行動 避難行動要支援者等の避難支援又は戸別訪問（「避難完了板」の掲示）等で避難状況の確認を行い報告する。 ②町内会長等の行動 町内会長等は、要支援者等の避難状況を電話で現地災害対策本部に報告する。	4【避難状況確認・報告】 ①同左 ②同左	住民 鹿児島市 鹿児島市消防局 鹿児島市消防団	防災行政無線 （移動系） 消防車両
13	避難者救護訓練	9：30 ～ 10：30	【避難住民の救護】 避難住民の救護・体調管理のため、桜島公民館に救護所を設置した。 （想定）			鹿児島市	
14	ペット同行避難対応訓練	9：30 ～ 10：30	ペット同行避難者への対応として、南栄リース桜島アリーナにペット避難ブースを設置した。			鹿児島市（生活衛生課）	
15	避難促進施設避難訓練・情報伝達訓練	8：30 ～ 9：30 ～ 10：30	桜島の住民に対し9時30分に高齢者等避難が発令された。 避難促進施設は、避難確保計画に基づき利用者等と避難を行う。	各施設は避難確保計画に基づき、利用者避難に関して所掌対策部等と連絡調整 避難確保計画に基づき利用者等の避難誘導及び施設閉鎖等の処置を行う。 避難行動終了	同左	避難促進施設 桜島こども園 レインボー桜島 鹿児島市	
16	避難住民の輸送	9：30 ～ 11：00	各地区から避難場所への輸送訓練を行う	各バス停に停車し、バス避難者を乗車させながら島外避難を行う	同左	鹿児島市交通局	大型バス車両 7台
17	残留者捜索・救出訓練	10：30 ～ 11：45	消防、警察、自衛隊は桜島全域において住民の避難状況の確認及び残留者の捜索・搬送活動を行う。	桜島全域において、住民の避難状況の確認及び残留者の捜索・搬送活動を行う。 残留者を確認後、海上避難を実施。	同左	鹿児島市消防局 鹿児島市消防団 鹿児島県警察 陸上自衛隊 海上自衛隊 鹿児島海上保安部	消防車両 消防団車両 県警車両・船舶 自衛隊車両 海自船舶 海保船舶

番号	訓練種目	時間	想定又は状況	行動の概要	実施機関及び協力機関 機　　関　　名	使用資機材等
18	残留者救出訓練	10：30 ～ 11：00	陸自軽装甲機動車による危険地域における残留者の救出	湯之平展望所において残留者情報があり、残留者を確認し、陸自軽装甲機動車で救出したのち、救護所（桜島公民館）まで搬送する。	陸上自衛隊	軽装甲機動車
19	警察車両等による 避難広報訓練	10：30 ～ 11：00	避難指示発令に伴い、桜島住民に対する避難広報を実施	避難指示発令後、パトカー及び白バイにより避難対象地域の避難広報を実施	鹿児島県警察	パトカー 白バイ
20	傷病者等救出・ 搬送訓練	9：30 ～ 10：30	桜島島内で発生した急患を消防車両により搬送支援するとともに、県消防・防災ヘリコプターによって空輸する。	桜島火の島めぐみ館で発生した傷病者を消防車両により救急搬送、救護所（桜島公民館）まで搬送する。 桜島国際火山砂防センターから消防車両による搬送支援を実施。 県防災航空センターからヘリコプターが飛び立ち、野尻ヘリポートより救急患者を空輸。	鹿児島県防災航空センター 鹿児島市消防局	ヘリ 消防車両
21	避難車両誘導訓練	9：30 ～ 12：00	桜島全島に避難情報が発令されたことを受け、警察は鹿児島県、鹿児島市と連携し、島内住民の円滑な避難のため、避難車両の誘導及び交通規制を実施する。	桜島全島に避難情報が発令されたことを受け、国道２２４号「袴腰交差点」及び「桜島口交差点」国道２２０号「桜島口交差点」「黒神口交差点」において避難車両の誘導及び、交通規制を実施する。	鹿児島県 鹿児島市 鹿児島県警察	パトカー
22	映像伝送訓練	9：30 ～ 12：00	県警察災害警備本部、現地活動調整所への映像伝送を実施する。	機動警察通信隊を桜島に派遣し、住民避難や県警察の活動状況等について撮影し、県警察災害警備本部、現地活動調整所への映像伝送を実施	鹿児島県警	映像伝送機器
23	ドローンによる捜索支援並びに大型物流ドローン展示	9：10 ～ 10：25	ドローンを活用し、島内危険地域での残留者等の捜索支援を行う。あわせて、物流用ドローンを展示する。	ドローンを活用し、溶岩グラウンドから湯之平展望所へ飛行し残留者等の捜索支援を行う。 あわせて、災害支援物資輸送用の大型物流ドローンの展示を行う。	日本ドローンレスキュー災害支援協会 鹿児島市消防局	ドローン×２基
24	道路情報板表示訓練 交通規制訓練	8：30 ～ 12：00	噴火警戒レベル４の発令に伴い「桜島口」「袴腰」の道路情報板に『防災訓練実施中』を表示する。 警戒レベル・範囲に応じた交通規制を実施する。	道路利用者へ噴火警戒や交通規制等の情報提供を行う。 噴火警戒レベル４（警戒範囲（3km、7km）においては交通規制準備を実施。噴火警戒レベル5(7km)では規制箇所での交通規制（準備まで）を実施する。	大隅河川国道事務所	
25	航空運用調整訓練	8：30 ～ 12：00	航空運用調整班において、飛来する関係機関の航空機等の飛行進行調整を実施する。	航空機及びドローンが飛来することから、現地活動調整所内に設置する航空運用調整班を配置し、鹿児島市が設置する対策本部にフライトサービスを設置し、航空機の運航調整を相互に行う。 ※本来、航空運用調整班は県庁災害対策本部に設置予定	鹿児島県防災航空センター 鹿児島国際航空株式会社 日本ドローンレスキュー災害支援協会	可搬式無線機
26	ＬＩＮＥを活用した関係機関等の情報共有	8：30 ～ 12：00	ＬＩＮＥのＯｐｅｎＣｈａｔ（オープンチャット）機能を活用して関係機関の情報共有を行う。	桜島火山爆発に伴う避難対応における火山活動の状況、市避難情報の発令状況、残留者等に対する対応要領等についてＬＩＮＥのＯｐｅｎＣｈａｔ（オープンチャット）の機能を活用した情報共有を行う。	全参加機関	
27	海面監視訓練	10：05 ～ 11：05	桜島の異常現象	高所監視カメラ及び消防車による高台からの沿岸部の海面監視を行う。	鹿児島市消防局	
28	給食支援訓練	9：00 ～ 13：00	桜島住民の避難に伴い、県及び鹿児島市は食糧確保に努めたが停電・断水等により給食が不足したため、陸上自衛隊による炊き出しが行われた。	①陸上自衛隊により炊き出しを実施 ②連携体制の確立、情報共有	陸上自衛隊	炊事用具一式
29	家畜避難行動	8：30 ～ 12：00	島内畜産農家・家畜輸送事業者等による家畜避難要領の確認	島内畜産農家と家畜輸送事業者（桜島大規模噴火時等における家畜輸送協力に関する覚書業者）による受け渡し現場での家畜避難行動を実施	鹿児島市 島内畜産農家 家畜輸送事業者	

※上記の他、訓練全般の運営について、鹿児島大学、鹿児島医療技術専門学校、学生消防団、隊友会鹿児島地区協議会及び鹿児島県警備業協会からの支援を受けている。